

【寮生】新型コロナウイルス感染防止対策と対応について

帰寮前または当日の対策と対応

1. 検温し、発熱がないことを確認する。
 - 発熱や風邪の諸症状がある場合には、帰寮せずに、学校または各寮監に連絡し、体調が回復するまで自宅で静養してください。
 - また、本人に発熱等の症状がみられなくても、同世帯に居住する家族に発熱等の症状がみられている場合は帰寮を見合わせてください。
2. できるだけ公共交通機関の利用を避け、保護者による送迎（車）をしてもらう。
 - やむをえず公共交通機関を利用する場合は、マスクを着用し、手洗い、うがいを徹底して行う。

帰寮時の対策と対応

1. マスク着用
2. 各部活動顧問の指示で、屋外での検温と健康確認を行う。
 - 発熱が認められた場合、そのまま自宅に戻ってもらうことになる。
3. 帰寮前2週間の行動記録用紙に記入し、各部活動顧問に検印してもらう。
4. 各寮で寮監に検印を確認してもらい、入寮が許可される。
5. 入寮時に手洗い、うがい、手指消毒を行い、各部屋に入室する。

寮内の対策と対応

1. 朝晩の検温と毎日の行動記録を記入。
2. マスクの着用、手洗い、うがい、寮内（各部屋）の換気、手指消毒、除菌掃除を徹底する。
3. 人との距離をおき、大きな声で話すなど、他者に不快感（飛沫）を与えるような行動を慎む。
4. 集会室の利用は原則禁止とし、他の部屋への立ち入りも禁止とする。必要時以外は自室で過ごす。また共有スペース（風呂、トイレ）については、常に清潔を心がける。
5. 免疫力を高めるため、十分な睡眠と食事を心がける。

部活動での対策と対応

1. 練習時間の短縮と感染予防対策に則した練習内容の工夫。
2. 原則、学校内での練習のみとする。

発熱が認められた寮生への対応

1. 病院での受診をさせる。
→保健所へ連絡し、指示された医療機関へ受診する場合がある。
2. 診察により、経過観察を指示された場合は、セミナーハウス（または寮内個室）で静養する。
3. 新型コロナウイルス検査を受ける指示をされた場合、保健所に連絡し検体検査をする。

感染者が出た場合の対応

1. 検体検査等で陽性となった場合は保健所より特定指定病院に入院する。
2. 濃厚接触者の検体検査（保健所より指示）を行う。
3. 保健所による施設の消毒が行われ、一定期間の寮閉鎖となる。

※寮生保護者の皆様の対策と対応

1. 所用で寮へ入館される場合は、各寮監にお声がけいただき、検温をしていただきます。必ず寮監に検温結果を提示していただいたからの入館となりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。
2. 入館の際はマスク着用、入口での手指消毒をしていただきます。
3. できるだけ短時間で所用を済ませていただき、退館される際は必ず寮監へお声がけいただきようお願いいたします。